



環境方針

ISO 14001

原子力・火力本部

基本方針

原子力産業に携わる一組織として、清水建設株式会社の環境基本方針に掲げる「環境負荷の少ない事業活動」と「環境の創造と修復」の2つの軸に沿って、原子力・火力本部が行うエンジニアリング事業における環境マネジメントを、国際規格であるISO14001に則したシステムで実践し、地球環境保全に貢献する。

方 策

1. 本部員及び当本部のために働く全ての人材は、当社が掲げる環境基本方針を理解し、清水建設の一部門として、エンジニアリング業務を通して環境保全活動を実践する。
2. 環境に関わる法律、規制、協定等、社会との約束を遵守すると共に関係者との相互信頼と共通認識のもとに、エンジニアリング業務の計画・設計・調達の全ての段階および日常業務の管理運営を通じて環境汚染の予防につとめ、「環境負荷の少ない事業活動」を実施する。
3. 「環境負荷の少ない事業活動」と「環境の創造と修復」を念頭に、最先端の技術開発に積極的に取り組み、将来の原子力施設の設計への適用を図る。
4. 高度な専門技術を習得・活用し、エンジニアリング業務の計画・設計・調達の全ての段階で、基盤となる環境技術を開発し、社会に提案・展開を行う。
5. ISO14001に則した環境マネジメント活動を通して本部員の環境教育、啓発活動を実施し、環境マネジメント能力とその国際的感覚の継続的向上を図る。

上記の方策に基づいて環境マネジメントシステムを構築し、環境目的、環境目標を設定し、活動状況のレビューを実施して継続的な改善を図る。

この方針と目標を達成するために、環境管理責任者を任命し、環境マネジメントシステムを全ての本部員に周知し、理解させる。

2017年4月1日

清水建設株式会社

常務執行役員 原子力・火力本部長

池本明正